

お客様のお買物支援に向けた本格的な移動販売 『セブンあんしんお届け便』 環境に配慮した EV 車両のテスト運行を実施

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、移動販売サービス『セブンあんしんお届け便』のお届け車両として EV メーカーのフォロフライ株式会社が開発した『F1 TRUCK』を導入し、10月17日（火）より千葉県南房総市の瀬戸浜海岸エリアにて商品をお届けするテスト運行を開始いたしました。

『セブンあんしんお届け便』は、お買い物が不便な地域にお住まいの方や、外出するのが難しい高齢の方々などに向けて実施している移動販売サービスです。2011 年より茨城県にて開始し、現在 1 都 1 道 2 府 36 県で 118 台が運行中です。移動販売先では、生活に必要な商品をまとめ買いされるお客様も多く、地域に欠かせない「買い物」の場をご提供しております。

今回、お届け車両における CO₂排出面での課題解決のため、EV 車両を導入いたしました。テスト運行の状況から課題点を抽出し、導入拡大を検討いたします。

今後も地域のお困りごとに対応し、より多くのお客様にお買い物いただきやすい環境づくりを進めてまいります。

<概要>

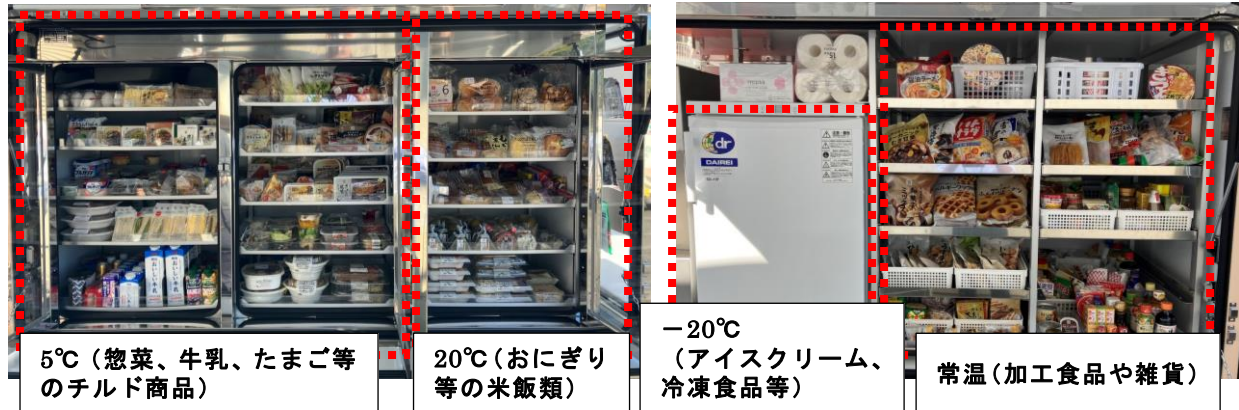
EV 車両を活用した『セブンあんしんお届け便』の主な特長



- EV 車両の活用により、走行中や販売中の CO₂排出量の削減
- ベースとなる車両はフォロフライ社『F1 TRUCK』を活用しております
- 車両のスペック
200V の店舗外部電源で充電可能（低速充電）
※高速充電も可能な仕様です

■これまで同様に EV 車でも 4 温度帯の販売が可能

- ①常温（加工食品や雑貨）
- ②20℃（おにぎり等の米飯類）
- ③5℃（惣菜、牛乳、たまご等のチルド商品）
- ④－20℃（アイスクリーム、冷凍食品等）



■販売商品

おにぎりや弁当、サンドイッチ等のデイリー商品をはじめ、ソフトドリンクやカップ麺等の加工食品、アイスクリーム・冷凍食品、日用雑貨等、合計 約 350 アイテムを取り扱います。品揃えは地域のニーズに応じて決定します。

■『セブンあんしんお届け便』の歩み

時期	取り組み内容
2011 年 5 月	お客様のお買物支援に向けた本格的な移動販売『セブンあんしんお届け便』をセブン・イレブン常北下古内店（茨城県）にて開始
2012 年 2 月	積雪寒冷地に対応すべく、北海道にて移動販売車に初めて四輪駆動車を採用
2017 年 6 月	全国で 50 台が稼働
2019 年 11 月	全国で 100 台が稼働
2021 年 5 月	『セブンあんしんお届け便』開始から 10 周年

以上